119番通報はどこにつながっている？

みやま市を含む筑後地域の119番通報は、近くの消防署につながるのではなく、筑後地域消防指令センター（久留米市）で一括して管理されています。
指令センターには各消防本部から集まった消防職員が指令管制員として配属されており、皆さんからの通報を受け、各市の消防署へ出動指令を行っています。



【通報から出動までの流れ】

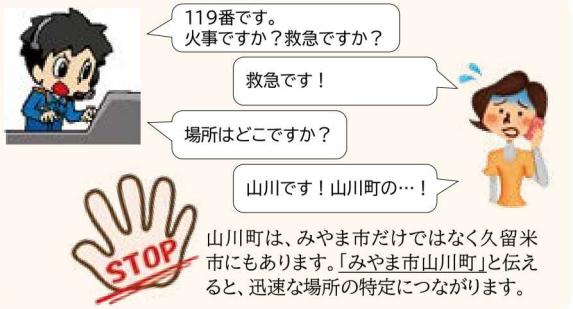

119番通報


指令センターで受信


各消防署へ出動指令

119番通報で伝える場所は「市町村名」から！

消防隊や救急隊がいち早く現場に向かうためには、「場所」を伝えることが大切です。しかし、筑後地域には同じ地名や似たような地名が多くあります。早く正確に場所を特定し、迅速な消防・救急活動につなげるため、場所は「市町村名から」伝えてください。



山川町は、みやま市だけではなく久留米市にもあります。「みやま市山川町」と伝えると、迅速な場所の特定につながります。

119番通報のポイント

- 携帯電話からかける場合は位置情報を有効にすることで、おおよその場所が指令センターで分かります
- 住所が分からない場合は、目印になる建物や交差点・バス停などを伝えましょう
- 指令管制員が順番にお尋ねしますので、慌てず、ゆっくり、正確に話しましょう



問消防本部 警防課 通信係（TEL62-5992）

119番通報するか迷ったら…

「家族の様子がおかしいけど、どうしたらいいか分からない」、「体調が悪いけど救急車を呼んでいいか分からない」など、119番通報するか迷った時は『＃7119』に相談しましょう。医師や看護師などが症状を聞き取り、助言や医療機関の案内を行います。



#7119
または
092-471-0099
24時間・年中無休で受け付けています

休日・夜間のこどもの救急相談は
#8000
または
092-731-4119



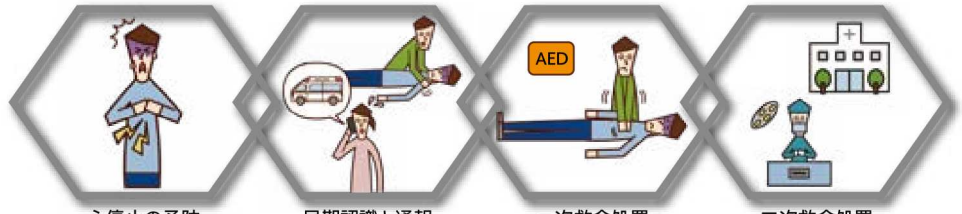
※通話料がかかります

知っていることで、救える命があります



病気や事故は、いつ、どこで、何が原因で起こるか分かりません。心臓と呼吸が止まってしまうと、時間の経過とともに救命の可能性は急激に低下します。しかし、心肺蘇生やAEDなどの応急手当を行えば、救命の可能性は約2倍になることがわかっています。
日本では、119番通報があってから救急車が現場に駆けつけるまでに平均約9分かかります。その空白の時間が傷病者の生命を大きく左右するため、傷病者を救うためには、そばに居合わせた人の行動が大切なのです。

迅速な救命活動で命をつなぐ「救命の連鎖」



救命の連鎖のうち、「心停止の予防」・「早期認識と通報」・「一次救命処置」は、そばに居合わせた人ができることです。
私たちが、命をつなぐ重要な役割を担っているのです。

日本全国AEDマップ
AEDの設置場所が確認できます

救命講習で「もしも」に備えましょう

市消防本部では、普通救命講習を随時行っています。
個人でも団体でも申請は可能です。



【コース】
- 普通救命講習1
  主に成人の救命処置（約3時間）
- 普通救命講習3
  主に小児の救命処置（約3時間）
- 救命入門コース（約1時間30分）

問消防本部 救急課 救急係（TEL62-5119）

＼第3回ワンヘルス楽校／

社会福祉法人弘恵会ヨコクラ病院の医師・看護師・理学療法士などを講師に迎え、人が倒れた時の声かけや119番通報、胸骨圧迫やAEDの使い方などを体験します。いざというときに落ちついて行動するための力を身につけましょう。

- 日時…9月26日㈯ 10時～11時
- 場所…MIYAMAX
- 申込期限…9月24日㈭
- 定員…30人（先着順）



申込フォーム

問総合政策課（TEL88-9754）